## 要旨

試験委託者: 環境省

表 題 : ε-カプロラクタムの藻類 (Selenastrum capricornutum) に対する生

長阻害試験

試 験 番号: A010460-1

試 験 方 法:

1) 適用ガイドライン: OECD 化学品テストガイドライン No. 201「藻類生長阻害試験」

(1984年)

2) 暴露方式: 止水式,振とう培養(100rpm)

3) 供 試 生 物 : Selenastrum capricornutum (株名:ATCC22662)

(現在 Pseudokirchneriella subcapitataと学名が変更されてい

る。)

4) 暴露期間: 72時間

(設定値) 公比: 2.1

6) 試験液量: 100 m(OECD培地) / 容器

7) 連 数: 3容器/試験区

8) 初期細胞濃度 : 1×10<sup>4</sup> cells/mL

9) 試験温度: 23±2℃

10) 照 明 : 4000 lux (±20%の変動内, フラスコ液面付近) で連続照明

11) 分 析 法 : 高速液体クロマトグラフィー (HPLC)

## 試 験 結 果:

1) 試験液中の被験物質濃度

試験液の分析の結果、暴露開始時の測定値の設定値に対する割合が、±20%以内であった ため、阻害濃度の算出には設定値を用いた。 2) 生長曲線下面積の比較による阻害濃度

50%生長阻害濃度 EbC50(0-72): >1000 mg/L (95%信頼区間:算出不可)

最大無作用濃度 NOECb (0-72): >1000 mg/L

3) 生長速度の比較による阻害濃度

50%生長阻害濃度 ErC50(24-48):>1000 mg/L (95%信頼区間:算出不可)

最大無作用濃度 NOECr (24-48): >1000 mg/L

50%生長阻害濃度 ErC50(24-72):>1000 mg/L (95%信頼区間:算出不可)

最大無作用濃度 NOECr (24-72): >1000 mg/L